

ミキプルーンスーパーカレッジバレー 2016

男子愛知大会

開催要項

主 催 公益財団法人日本バレーボール協会
全日本大学バレーボール連盟
朝 日 新 聞 社
日 刊 ス ポ ー ツ 新 聞 社
株式会社ジェイ・スポーツ
特別協賛 三基商事株式会社
後 援 文 部 科 学 省 (予定)
愛 知 県 (予定)
公益財団法人愛知県体育協会 (予定)
愛知県バレーボール協会 (予定)
主 管 大 会 実 行 委 員 会

1. 開催期間 2016年11月28日(月)～12月3日(土)
2. 会 場 稲永スポーツセンター(メイン会場)、天白スポーツセンター、千種スポーツセンター、昭和スポーツセンター
3. 参加資格 (1)2016年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により大学として登録され、その在学生で構成されたチームであること。
(2)2016年度全日本大学バレーボール連盟加盟校であること。
(3)JVA個人登録(MRS)の登録者であること。
4. 出場資格 (1)今年度東日本インカレ・西日本インカレのそれぞれ上位8位入賞チーム。
(2)各学連が独自に選考し、推薦されたチーム。但し、各学連の推薦チーム数は全日本学連が定めたものとする。
5. 競技規則 (1)2016年度公益財団法人日本バレーボール協会競技規則による。
(2)競技違反については、処分基準詳細に従い、規律委員会で協議し決定する。
6. 競技方法 全試合5セットマッチとする。
競技日程
第1日 11月28日(月) 代表者会議・開会式
第2日 11月29日(火) トーナメント戦 1回戦
第3日 11月30日(水) トーナメント戦 2.3回戦
第4日 12月1日(木) トーナメント戦 準々決勝
第5日 12月2日(金) トーナメント戦 準決勝
第6日 12月3日(土) 3位決定戦・決勝・表彰式・閉会式
7. チーム編成 (1)1チームは部長1名、監督1名、コーチ1名、トレーナー1名、マネージャー1名、そして選手18名以内の計23名以内(但し、部長は全日本学連に登録された者とし、マネージャーは当該大学の学生であること)とする。
・エントリー申込み受付後は、いかなる理由があってもエントリーの変更は一切認めないので注意すること。
但し、監督・コーチ・マネージャー・トレーナーはスタッフ用追加登録用紙に記入を行い、特段の理由がある場合のみ、大会当日に臨時役員変更届を提出することで変

更する事が出来る。

(スタッフの変更できる人数は最大10人とし、事前に別紙にて提出すること)

※全日本学連登録選手はスタッフ登録を行わずにベンチに入ることができる。

- (2)当日はエントリーする18名【選手14名+ベンチンチスタッフ4人(部長を除く)】内に、1名以上有資格者がいないと、部長以外のスタッフはベンチに入ることができない。

(有資格者に関しては別紙を参照のこと。)

また、トレーナーとしてベンチに入る場合は、医師、看護師および医療免許資格を有する者とする。但し、当分の間、科学研究委員会が認めた、日本赤十字社、消防署、各学連の主催する安全管理及び救急救命・応急処置等の講習会に参加し認定書を交付された者とする。また、トレーナーとしてベンチに入る者は、全日本大学バレーボール連盟が配布した証明書を試合中に提示している状態にすること。

- (3)リベロは異なる色のユニフォームを着用すること。

【正規の競技者とリベロ競技者の人数割りについて】

13名以上、選手登録するときは2名のリベロ・プレーヤーを登録しなくてはならない。

8. 申込方法

- (1)振込料 30,000円(参加料20,000円 + 運営費10,000円)

- (2)振込料・プログラム振込先

三菱東京UFJ銀行	目黒駅前支店(店番104)
預金種別	普通預金
口座番号	1180584
口座名	スーパーカレッジバレー 会長 市川 伊三夫
※一度振り込まれたお金は返金いたしません。	

- (3)大会申込必要書類

※今大会は、申し込みを全てメールによるデータの送受信で行います。

申し込み用アドレス:m_vgakuren_alljapan@yahoo.co.jp

※件名に「〇〇大学 男子 申し込み」と入力してください。

※各用紙は全日本大学バレーボール連盟・全日本インカレのページからダウンロードしてください。

- ①受付申し込み用紙(振込料30,000円の振り込みコピーを添付)

- ②予約プログラム申し込み用紙(800円×予約部数の振り込みコピーを添付)

※参加料と予約プログラムは別々に振込んでください。振込む際、必ず大学名で振込み、大学名の前に男子の“M”を入力してください。プログラムの前売り価格は800円です。

(プログラムは開会式前、各会場受付にてお渡しします。)

- ③エントリー用紙

※注意事項に従いデータを入力してください。

- ④エントリー18名+スタッフ5名の集合写真

※それ以上の人数が写っている場合は撮り直しとなります。

※①、②はPDF形式でメールに添付してください。

※受付の返信通知は、全日本学連が受け取ってから2~3日以内にメールにて返信通知を行います。

返信通知が遅い場合には、最終ページの連絡先に問い合わせください。

※申込に不備があったかの有無については、学連からは連絡いたしません。

9. 大会及びエントリー 10月11日(火)~10月25日(火) 19:00必着

申込締切り(いかなる理由があっても締切り期日までに間に合わない場合は参加を一切認めない。)

※選手・スタッフの全日本大学バレーボール連盟追加登録の締切りは10月17日(月)

とし、期日までに間に合わない場合は追加登録を一切認めないので注意すること。

(エントリー変更申込期間) 10月26日(水)~11月25日(金) 19:00 必着

(締切り期日を過ぎた場合は変更を認めないので注意すること)

※申込受付後のエントリー選手の変更は一切認めないが、医師から診断を受け、怪我や病気で診断書の提出により、変更が認められた時のみ、最大2名まで認めます。

※診断書は11月25日(金)までに全日本学連事務所必着。

10. 抽選会 日時：10月30日(日) 女子：13時～ 男子：15時～
会場：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー1012教室
※出席できないチームは各学連委員長宛で委任状を全日本大学バレーボール連盟へ提出すること。
※委任状については全日本大学バレーボール連盟公式 HP 及び関東大学バレーボール連盟公式 HP にフォーマットがあるので印刷して事務局まで送付してください。
11. 代表者会議 日時：11月28日(月) 代表者会議：16:30～, 開会式：17:00～
開会式 会場：稲永スポーツセンター 第2競技場
※大会に関する説明を行うので代表者会議、開会式には各チーム1～3名必ず出席すること。
12. 表彰式 優勝・準優勝・3位・4位の表彰は決勝終了後に行う。
閉会式 優勝チーム 秩父宮賜杯、ミキプルーンスーパーカップ、賞状、
公益財団法人日本バレーボール協会杯、全日本大学バレーボール連盟杯、
芳名録、ウイニングボール、公益財団法人日本バレーボール協会個人賞、
全日本大学バレーボール連盟個人メダル、ミキプルーン
準優勝チーム 賞状、準優勝盾、記念ボール、全日本大学バレーボール連盟個人メダル、
ミキプルーン
第3位チーム 賞状、記念ボール、全日本大学バレーボール連盟個人メダル、ミキプルーン
第4位チーム ミキプルーン
個人賞 優勝監督賞〔公益財団法人日本バレーボール協会〕
最優秀選手賞、敢闘選手賞、MIP、ベストスコアラー・スパイク・ブロック・
サーブ・セッター・レシーブ・リベロ賞〔朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社〕
13. その他 (1)本大会前にエントリー選手は健康診断を受けること。選手の健康管理については、
チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。
(2)大会の期間中に選手が負傷した場合は、応急手当(医師に見せるまでの応急処置)は
大会運営(救護)にて行うがそれ以後の責任は負わない。
(3)練習会場は用意しない。
(4)大会申込及びエントリー提出後の棄権チームについては、正当な理由がない場合は
来年度の出場を認めない。
(5)宿泊・弁当は各チームで手配すること。
(6)本大会に関する問い合わせ先
東海大学バレーボール連盟
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-5-1 宝第一ビル507号室
TEL: 052-232-2221 FAX: 052-232-0739
email: tokaigakuren@nifty.com

以上

全日本大学バレーボール連盟

第63回 秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会
ミキプルーンスーパーカレッジバレー2016
女子東京大会
開催要項

主 催 公益財団法人日本バレーボール協会
全日本大学バレーボール連盟
朝 日 新 聞 社
日 刊 ス ポ ー ツ 新 聞 社
株式会社ジェイ・スポーツ
特別協賛 三基商事株式会社
後 援 文 部 科 学 省 (予定)
東 京 都 (予定)
(財) 東 京 都 体 育 協 会 (予定)
公益財団法人東京都バレーボール協会 (予定)

主 管 大 会 実 行 委 員 会

- 1、開催期間 2016年11月28日(月)～12月4日(日)
- 2、会 場 大田区総合体育館、墨田区総合体育館、エスフォルタアリーナ八王子
- 3、参加資格 (1) 2016年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により大学として登録され、その在学生在で構成されたチームであること。
(2) 2016年度全日本大学バレーボール連盟加盟校であること。
(3) JVA 個人登録 (MRS) の登録者であること。
- 4、競技規則 (1) 2016年度公益財団法人日本バレーボール協会競技規則による。
(2) 競技違反については、処分基準詳細に従い、規律委員会で協議し決定する。
- 5、競技方法
競技日程 グループ戦について
① 3チームリーグ戦で3セットマッチとし、上位2チームが決勝トーナメントに進出する。
② 3チームが1勝1敗になった場合はセット率及び得点率で順位を決定する。
③ 決勝トーナメントに移行する抽選は行わない。
決勝トーナメント戦については、1～3回戦は3セットマッチ、4回戦以降は5セットマッチとする。
- | | | |
|-----|-----------|-------------------|
| 第1日 | 11月28日(月) | 代表者会議・レフリースクール |
| 第2日 | 11月29日(火) | 開会式・グループ戦 |
| 第3日 | 11月30日(水) | グループ戦、トーナメント戦 1回戦 |
| 第4日 | 12月 1日(木) | トーナメント戦 2・3回戦 |
| 第5日 | 12月 2日(金) | トーナメント戦 4回戦、準々決勝 |
| 第6日 | 12月 3日(土) | 準決勝 |
| 第7日 | 12月 4日(日) | 3位決定戦・決勝・表彰式・閉会式 |
- 6、チーム編成 (1) 1チームは部長1名、監督1名、コーチ1名、トレーナー1名、マネージャー1名そして選手18名以内の計23名以内(但し、部長は全日本学連に登録された者とし、マネージャーは当該大学の学生であること)とする。**エントリー申込み受付後はどのような理由があってもエントリーの変更は一切認めない**ので注意すること。

- (2) 当日はエントリーする18名【選手14名+ベンチンチスタッフ4人(部長を除く)】内に、1名以上有資格者がいないと、部長以外のスタッフはベンチに入ることができない。有資格者に関しては別紙を参照のこと。
 また、トレーナーとしてベンチに入る場合は、医師、看護師および医療免許資格を有する者とする。但し、当分の間、科学研究委員会が認めた、日本赤十字社、消防署、各学連の主催する安全管理及び救急救命・応急処置等の講習会に参加し認定書を交付された者とする。また、トレーナーとしてベンチに入る者は、全日本大学バレーボール連盟が配布した証明書を試合中に提示している状態にすること。
- (3) リベロは異なる色のユニフォームを着用すること。
【正規の競技者とリベロ競技者の人数割りについて】
13名以上、選手登録するときは2名のリベロ・プレーヤーを登録しなくてはならない。

7、申込方法

- (1) 振込料 30,000円(参加料 20,000円 + 運営費 10,000円)

- (2) 参加料・
 プログラム振込先

三菱東京UFJ銀行	目黒駅前支店(店番104)
預金種別	普通預金
口座番号	1180584
口座名	スーパーカレッジバレー 会長 市川 伊三夫
※一度振り込まれたお金は返金いたしません。	

3) 大会申込必要書類

※今大会は、申し込みを全てメールによるデータの送受信で行います。

申し込み用アドレス: f_vgakuren_alljapan@yahoo.co.jp

※件名に「〇〇大学 女子 申し込み」と入力してください。

※各用紙は全日本大学バレーボール連盟・全日本インカレのページからダウンロードしてください。

①受付申し込み用紙(振込料30,000円の振り込みコピーを添付)

②予約プログラム申し込み用紙(800円×予約部数の振り込みコピーを添付)

※参加料と予約プログラムは別々に振込んでください。振込む際、必ず大学名で振込み、大学名の前には**男子ならば“M”、女子なら“F”**を入力してください。プログラムは前売価格で800円です。プログラムは開会式終了後、各会場受付にてお渡しします。

③エントリー用紙

※注意事項に従いデータを入力してください。

④エントリー18名+スタッフ5名の集合写真

※それ以上の人数が写っている場合は撮り直しとなります。

※①、②はPDF形式でメールに添付してください。

※受付の返信通知は、全日本学連が受け取ってから2~3日以内にメールにて返信通知を行います。返信通知が遅い場合には、最終ページの連絡先に問い合わせください。

※申込に不備があったかの有無については、学連からは連絡いたしません。

8、大会及びエントリー 申込期間

10月11日(火)~10月25日(火) 19:00 必着

(どのような理由があっても締切り期日までに間に合わない場合は参加を一切認めないので注意すること。)

※選手・スタッフの全日本大学バレーボール連盟追加登録の締切りは10月17日(月)とし期日までに間に合わない場合は追加登録を一切認めないので注意してください。

エントリー 変更申込期間

10月26日(水)~11月25日(金) 19:00 必着

(締切り期日を過ぎた場合は変更を認めないので注意すること)

※申込受付後のエントリー選手の変更は一切認めないが、医師から診断を受け、怪我や病気等で診断書の提出により、変更が認められた時のみ、最大2名まで認めます。

※診断書は11月25日(金)までに全日本学連事務所必着。

9、抽選会 日時:10月30日(日) 女子:13時~ 男子:15時~

会場：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー1012 教室

※出席できないチームは各学連委員長宛で委任状を全日本大学バレーボール連盟へ提出すること。

※委任状については全日本大学バレーボール連盟公式 HP 及び関東大学バレーボール連盟公式 HP にフォーマットがあるので印刷して事務局まで送付してください。

10、レフリークリニック
代表者会議
開会式

日 時：11月28日（月）

場 所：大田区総合体育館

レフリークリニック：16：00～

代表者会議：16：30～

緊急時対応マニュアルについて：17：00～

※代表者会議では、大会に関する説明を行うので各チーム1名必ず出席してください。

日 時：11月29日（火）

場 所：各会場

開会式：9：30～

11、表 彰
閉 会 式

3位表彰は3位決定戦の終了後コートで行い、優勝・準優勝表彰は決勝終了後行う。

優 勝チー ム 女子・秩父宮妃賜杯、ミキブルーンスーパーカップ、賞状
公益財団法人日本バレーボール協会杯、全日本大学バレーボール連盟杯、
芳名録、ウイニングボール、公益財団法人日本バレーボール協会個人盾、
全日本大学バレーボール連盟個人メダル

準優勝チー ム 賞状、準優勝盾、記念ボール、全日本大学バレーボール連盟個人メダル

第3位チー ム 賞状、記念ボール、全日本大学バレーボール連盟個人メダル

個人賞 優勝監督賞〔公益財団法人日本バレーボール協会〕

最優秀選手賞、敢闘選手賞、ベストスコアラー・スパイク・ブロック・サーブ
セッター・レシーブ・リベロ賞〔朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社〕
M I P 賞〔ジェイ・スポーツ〕

12、そ の 他

- (1) 本大会前にエントリー選手は健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。
- (2) 大会の期間中に選手が負傷した場合は、応急手当（医師に見せるまでの応急処置）はするがそれ以後の責任は負いません。
- (3) 練習会場は用意しません。
- (4) 大会申込及びエントリー提出後の棄権チームについては、正当な理由がない場合は来年度の出場を認めないので注意してください。
- (5) 宿泊・弁当については、各自で手配してください。
- (6) 本大会に関する問い合わせ先

全日本大学バレーボール連盟

〒150-0042

東京都渋谷区宇田川町6-20 パラシオン渋谷404号室

T E L : 03-3462-5200 (月・水・金の18:00～21:00)

F A X : 03-3462-5205

E - m a i l : gakuren_inq@yahoo.co.jp (上記時間外はこちらにメールをお送りください)

以上
全日本大学バレーボール連盟

ミキブルーンスーパーカレッジバレー2016

競技上の注意事項

全日本大学バレーボール連盟競技委員長

- 1 本大会は2016年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 2 競技方法について
 - (1) グループ戦からトーナメント戦3回戦までを3セットマッチとし、トーナメント戦4回戦以降は5セットマッチとする。
 - (2) グループ戦でシード校が1位にならないとシード権を失い、1位のチームがトーナメントシード権枠に入る。第1～16シードチームはトーナメントからの参加となる。
- 3 試合球について
 - (1) モルテン社製カラーボール (V5M5000) を使用する。
 - (2) グループ戦・トーナメント戦は、3ボール制で行う。ただし、準決勝以降は5ボール制とする。
- 4 競技開始時刻について (雨天時や練習会場が無い場合も同様)
 - (1) 試合開始時刻は、第1試合のみ設定し、第2試合以降は前の試合終了10分後にプロトコールを開始する。
 - (2) グループ戦から決勝トーナメントへ移る際は、各会場の全グループ戦終了後20分後にプロトコールに入るので各チームで試合の状況を把握しておくこと。
 - (3) グループ戦での連続試合は、前試合終了15分後にプロトコールに入る。また、トーナメント戦での連続試合は、前試合終了20分後にプロトコールに入る。
 - (4) 試合の進行状況によっては、コートの変更を当該チームに依頼することもある。
 - (5) チームが正当な理由なしに定められた時間までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告される。
 - ① 試合開始時刻が設定されている場合は、試合開始時刻より15分後までとする。
 - ② 試合開始時刻が設定されていない場合は、プロトコール終了より15分後までとする。
 - (6) 試合前の待機中のチームについて
 - ① 前試合終了後の挨拶が終了するまでアリーナに入ることを禁止する。
 - ② ボールをボールカゴから出して手に持って待機することも禁止する。
- 5 公式練習について
 - (1) 公式練習は、サーブ権を得たチームから5分間ずつ、合同の場合は10分間とする。ただしグループ戦、トーナメント戦3回戦までは、サーブ権を得たチームから3分間ずつ、合同の場合は6分間とする。
 - (2) 公式練習にはベンチに着席を認められた最大**19**名以外参加を認めない。
(選手14名、スタッフ5名)
 - (3) 公式練習中は、隣接するコートにボールが入らないようにボールキーパー (クイックモップラーを含め最大5名) を配置すること。ただし、ボールキーパーは公式練習に参加することはできない。
 - (4) ボールカゴおよび部旗等は、試合開始後に競技エリア外へ出すこと。部旗は床に倒して置くこと。

6 選手登録について

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会、および全日本大学バレーボール連盟に有効に登録され、且つ本大会にもエントリーされていること。
- (2) 有効に登録、及び本大会にエントリーされていない選手が試合に出場した場合
 - ① 試合中に発覚した場合 →6人制競技規則 7.3.5.4 に沿って処分をする。
 - ② 試合終了後に発覚した場合 →没収試合とする。

7 チーム役員について

- (1) チーム役員には、1名以上有資格者（文部科学大臣事業認定・（財）日本体育協会公認バレーボールコーチ、バレーボール上級コーチ、バレーボール指導員、バレーボール上級指導員）がいること。チームに有資格者がいない場合、当日有資格者がエントリーされていない場合は、ベンチスタッフは部長のみとする。（別紙①参照）
- (2) トレーナーとしてベンチに入る場合は、医師、看護師および医療免許資格を有する者とする。但し、当分の間、科学研究委員会が認めた、日本赤十字社、消防署、各学連の主催する安全管理及び救急救命・応急処置等の講習会に参加し認定書を交付された者とする。また、トレーナーとしてベンチに入る者は、全日本大学バレーボール連盟が配布した証明書を試合中に提示している状態にすること。
- (3) 部長は正装（ジャケット、ネクタイ着用等）とする。監督・コーチ・トレーナー・マネージャーは原則として季節に応じて、統一された服装とする。ただし、Tシャツの着用は認めず、襟付きのシャツのみとする。ただし、シャツの上に統一されたトレーニングウェアを着用してもよい。
- (4) 部長がトレーニングウェアを着用する場合は、役員全員が統一されたものを着用すること。
- (5) 部長・監督・コーチ・トレーナー・マネージャーは役員章（部・監・C・T・M）を左胸に付けること。
- (6) チーム役員の試合途中参加はその都度できる。
 - ① 遅れる場合は事前に、審判・学連委員に申し出ること。
 - ② 役員章を着けること。
 - ③ 監督の場合は、副審に許可を得てセット間に記録用紙にサインをした後、次のセットから監督としての役割ができる。
 - ④ 選手の試合途中参加はその都度できる。遅れる場合は事前に、審判・学連委員に申し出ること。

8 試合当日のエントリー用紙の提出について

- (1) 第1試合は、開始設定時刻の30分前までに、本部席エントリー係へ提出すること。
- (2) 第2試合以降は、前の試合の1セット終了までに本部席エントリー係へ提出すること。ただし、2試合目のチームは第1試合が始まるまで提出しないこと。
- (3) エントリー用紙提出後の変更は認めない。
- (4) 部長以外（監督・コーチ・トレーナー・マネージャー）の役員を変更する場合
 - ① 特段の理由がある場合は、臨時役員変更届をエントリー係に提出し許可を得ること。
 - ② スタッフの追加登録を定められた期限までに完了している場合に限る。

9 ユニフォームについて

- (1) チームキャプテンは長さ8cm、幅2cmのユニフォームと異なった色のキャプテンマークを胸の番号の下に明瞭に付けること。
- (2) リベロの着用するユニフォームは、チームの他の競技者と明確に識別できる対照的な色であること。リベロと他の競技者のユニフォームの色が紛らわしい場合は、リベロ・ベストを着用させることも

ある。

- (3) ソックスについては長さと色を統一し、刺繍（ロゴマーク等）のワンポイントまでの違いは認める。尚、くるぶしの見えるような短いソックスを履いてのゲーム参加は認めない。
- (4) アンダーウオーマー、スパッツ及びコルセットについてはユニフォームの下に隠れるように着用し、外部に露出しないように注意すること。

10 学生補助役員（参加チーム）の人数について

- (1) 学生補助役員は14名で行う。（ラインジャッジ4名、スコアラー2名、点示2名、ボール・リトリバー6名）
- (2) 第1試合の役員については第3試合の両チームが以下のように分担すること。
※第3試合が勝者同士の試合の場合は、第2試合の両チームが下記の分担で行う。
 - ① 組合せ表上側のチームが6名で行う。（ラインジャッジ4名、スコアラー2名）
 - ② 組合せ表下側のチームが8名で行う。（点示2名、ボール・リトリバー6名）
- (3) 試合開始10分前までに記録席に集合すること。
- (4) 第2試合以降の学生補助役員はグループ戦、トーナメント戦で以下のように異なる。
 - ① グループ戦は勝者チームが全て担当すること。
 - ② トーナメント戦は敗者チームが全て担当すること。
 - ③ 人数が不足する場合は、対戦した相手チームに協力を依頼すること。
 - ④ チームで統一された服装（ユニフォーム可）で行い、任務を遂行すること。
 - ⑤ 前試合終了直後の担当となるので速やかに記録席に集合すること。

11 スポンサー規定について

試合中の競技用品（ユニフォーム、サポーター、ベンチスタッフウェア、シューズ）は、日本バレーボール協会公認企業以外のロゴの露出を禁止しているため、どの企業の製品か十分注意すること。

公認企業以外のロゴはテープ等で隠すこと。

※ ユニフォーム公認企業（アシックス、デサント、ミズノ、ファイテン）

※ サポーター公認企業（アシックス、デサント、ミズノ、D&M、ザムスト、ファイテン、イグニオ）

※ シューズ公認企業（アシックス、デサント、ミズノ、アディダス）

以上